新都市社会技術融合創造研究会　中間評価･事後評価実施要領（案）

1．プロジェクト評価･選定委員会における中間評価･事後評価の実施

プロジェクト評価･選定委員会（以下、委員会という。）は、研究成果の評価を行うため、下表「研究成果総合評価基準」に基づき、プロジェクトの中間評価及び事後評価を実施します。中間評価については、複数年度にまたがるプロジェクトを対象として、研究成果について毎年度、プロジェクトの見通しや進捗、プロジェクト継続の妥当性などについて評価を行い、次年度以降の研究費の適正化を図ります。なお、中間評価において成果の見込みがないと判断されたものについてはプロジェクトを打ち切ります。検討の結果、大きな成果が認められるものは当初のプロジェクト期間を超える継続も検討します。

事後評価については、プロジェクト期間が終了したプロジェクトを対象として、研究目的の達成度や研究成果の活用･発展性、道路政策の質の向上への反映見込みなどについて評価を行います。

研究成果　総合評価基準

◆中間評価

･以下の評価基準項目を総合的に判断	S：非常に優れたプロジェクトであった。 A：優れたプロジェクトであった。 B：条件付で評価できる。 C：優れたプロジェクトではなかった（プロジェクトの打ち切り）。 （ただし、A又はB評価であっても、現場実装の可能性が低い場合は、プロジェクトを打ち切りの可能性があります。）

◆事後評価

･以下の評価基準項目を総合的に判断	S：プロジェクトの目的が計画以上に達成され、十分な研究成果があった。 A：プロジェクトの目的は達成され目標どおりの、研究成果があった。 B：プロジェクトの目的が部分的に達成され、一定の研究成果があった。 C：研究成果があったとは言い難い。

2．評価資料の提出

プロジェクトリーダーは年度毎のプロジェクト完了時に下記(1)又は(2)の書類を作成のうえ、新都市社会技術融合創造研究会（以下、研究会という。）へ提出していただきます。研究会では委員会を開催し、提出された資料及び委員会当日のヒアリングにより、プロジェクトの研究成果に対する中間評価及び事後評価を実施します。

(1) プロジェクト自己評価表

プロジェクトリーダーは下表「自己評価基準（中間評価あるいは事後評価）」に基づき、自己評価を実施し様式-1に必要事項を記入のうえ研究会へ提出してください。

なお、提出された中間評価表･事後評価表については非公表とします。

自己評価基準（中間評価）

Ⅰ．目標達成度 ･プロジェクト当初の計画どおり進捗することができたか。	s：計画を上回る進捗であった。 a：計画どおりの進捗であった。 b：計画まで進捗しなかった。
Ⅱ．プロジェクト実施体制 ･会議の開催、研究費の使途、産学官による研究体制の確立を適切に実施できたか。	s：― a：全て適切であった。 b：概ね適切であった。
Ⅲ．プロジェクト成果 ･中間成果は、既存の技術と比べて技術革新の推進が見込まれるか。また実装を見据えた研究が取り組まれていたか。	s：下記2項目に該当した場合 a：下記の内1項目に該当した場合 b：下記2項目とも該当しなかった場合 ※項目1.はプロジェクトリーダーが、項目2.は整備局メンバーが記入する

	・項目1：既存技術と比べ、技術革新の推進の見込みはあるか ・項目2：実装が見据えられた成果となっているか

自己評価基準（事後評価）

Ⅰ．目標達成度 ・プロジェクト当初の研究目標を達成することができたか。	s：目標を上回る成果であった。 a：目標を達成した。 b：目標を達成しなかった。
Ⅱ．プロジェクト実施体制 ・会議の開催、研究費の使途、産学官による研究体制の確立を適切に実施できたか。	s：― a：全て適切であった。 b：概ね適切であった。
Ⅲ．プロジェクト成果 ・最終的な研究成果は既存の技術と比べて技術革新を推進することができたか。また実装に向けてプロジェクト成果の活用がなされているか。	s：下記2項目に該当した場合 a：下記の内1項目に該当した場合 b：下記2項目とも該当しなかった場合 ※項目1.はプロジェクトリーダーが、項目2.は整備局メンバーが記入する ・項目1：既存技術と比べ、技術革新の推進が実証された ・項目2：実装へ導入済みもしくは導入の目処がある

（2）プロジェクト・研究成果の概要報告書

プロジェクトリーダーはプロジェクトの初年度及び中間年度完了時には当該年度の研究成果を中心とし、最終年度完了時にはプロジェクト全体を対象として、それぞれ様式-2にしたがってプロジェクト及び研究成果の概要をとりまとめて研究会へ提出してください。

中間評価表【非公表】

プロジェクト:「○○○○○○○○○○○○○○に関する研究」
プロジェクトリーダー ・氏名(ふりがな): ・所属、役職:
研究期間:令和○○年○○月～令和○○年○○月
プロジェクトの背景・目標 （200文字以内で簡潔に、研究開始当初の背景、目標等を記入してください）
Ⅰ. 目標達成度 ・評価【s:□計画を上回る進捗であった　a:□計画どおりの進捗であった　b:□計画まで進捗しなかった】 （コメント200文字以内で評価の根拠を明確に記入してください）
Ⅱ. プロジェクト実施体制 ・評価【a:□全て適切であった　b:□概ね適切であった】 （コメント200文字以内で評価の根拠を明確に記入してください）
Ⅲ. プロジェクト成果の見込み ・項目1.【既存技術と比べた技術革新の推進の見込み　　i :□見込まれる　ii :□見込めない】 （コメント350文字以内で見込まれる成果の概要と評価の根拠を具体的に記入してください ----------（以下は整備局で記入する）---------- ・項目2.【実装が見据えられた取り組みとなっているか　　i :□実装の可能性が高い　ii :□実装には課題あり】 ※実装の可能性が高い(実装の目途があり、かつその内容が高く評価できる) ※実装には課題あり(現場への実装性の可能性が低いもしくは判断できない) (コメント) ・評価【項目1、2の評価結果より　(ｉが2つの場合)s:□　(ｉが1つの場合)a:□　(ii が2つの場合)b:□】

総合評価	【S:□　A:□　B:□　C:□】 ※記入しないでください

事後評価表【非公表】

プロジェクト:「○○○○○○○○○○○○○○に関する研究」
プロジェクトリーダー ・氏名(ふりがな): ・所属、役職:
研究期間:令和○○年○○月～令和○○年○○月
プロジェクトの背景・目標 (200文字以内で簡潔に、研究開始当初の背景、目標等を記入してください)
Ⅰ. 目標達成度 ・評価【s:□計画を上回る進捗であった　a:□計画どおりの進捗であった　b:□計画まで進捗しなかった】 (コメント200文字以内で評価の根拠を明確に記入してください)
Ⅱ. プロジェクト実施体制 ・評価【a:□全て適切であった　b:□概ね適切であった】 (コメント200文字以内で評価の根拠を明確に記入してください)
Ⅲ. プロジェクト成果 ・項目1.【既存技術と比べた技術革新の推進の状況　　ⅰ:□推進が実証できた　　ⅱ:□推進が見込めない】 (コメント350文字以内で成果の概要と評価の根拠を明確に記入してください ----------(以下は整備局で記入する)---------- ・項目2.【成果の実装の状況　　ⅰ:□実装へ導入済み、導入の目処あり　　ⅱ:□実装へ導入には課題あり】 (コメント) ・評価【項目1、2の評価結果より (ⅰが2つの場合)s:□　(ⅰが1つの場合)a:□　(ⅱが2つの場合)b:□】
総合評価　【S:□　A:□　B:□　C:□】 ※記入しないでください

プロジェクト・研究成果の概要（1／2）

プロジェクト：「○○○○○○○○○○○○○に関する研究」

プロジェクトリーダー

・　　氏名（ふりがな）：

・　　所属、役職：

研究期間：令和○○年○○月～令和○○年○○月

プロジェクト参加メンバー（所属団体名のみ）

（例）○○建設（株）、（株）□□設計、（一社）△△協会・・・

プロジェクトの背景・目的（研究開始当初の背景、目標等）

○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□
○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○
○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○
○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○
○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○

プロジェクトの研究内容（研究の方法・項目等）

○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□
○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○
○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○
○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○
□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○
○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○
○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○
○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○

図表・写真等

□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□
○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□・・・・・・

※　本様式は中間評価・事後評価を公表する際に、評価コメントと併せてホームページで公開します。

※　本様式は成果報告書とともに、中間・事後評価の重要な判断材料となりますので、ポイントを整理し簡潔な表現とし、ポンチ絵などを用いてわかりやすく記述してください。

プロジェクト・研究成果の概要（2／2）

プロジェクトの研究成果の概要（図表・写真等を活用しわかりやすく記述）

○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□
○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○
○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○
○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○
○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○
□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○□○○○○□○
○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○
○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○
○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○
□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□
○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□○○○○□……

図表・写真等

※ 本様式は中間評価・事後評価を公表する際に、評価コメントと併せてホームページで公開します。

※ 本様式は成果報告書とともに、中間・事後評価の重要な判断材料となりますので、ポイントを整理し簡潔な表現とし、ポンチ絵などを用いてわかりやすく記述してください。